



ロータリー：変化をもたらす

RI 会長  
イアン H.S. ライズリー

# 新潟南ロータリークラブ

- 例会場 / 新潟市中央区川端町 6 丁目 53 ホテルオークラ新潟 TEL 025-224-6111
- 事務所 / 新潟市中央区西堀南通 6-905 第二西堀ビル 5 F  
TEL 025-222-5050 FAX 025-222-5051 e-mail niigataminamirc@wine.ocn.ne.jp
- 例会日 / 水曜日 12 時 30 分
- 会長 / 富山 修一 幹事 / 田村 淑文 会報・雑誌委員長 / 西脇 郁夫

## WEEKLY REPORT

No.2854 2018.05.09 wed

ロータリーソング ①「我等の生業」 ②「ROTARY」

・ RI 第 2560 地区第二分区次年度ガバナー補佐  
丸山常彦さん (新潟中央 RC)

### 1) 富山 修一 会長挨拶



発酵は酵母のアルコール発酵作用で、紀元前 3000 年ほど前からビールの製造に用いられていました。微生物の発見は 17 世紀の末でしたが、発酵が微生物によるものであるとわかったのは 19 世紀です。さて日本には鯉節という発酵食品があります。世界一堅い食べ物としてギネスブックに登録されました。二番目は乾鮑だそうです。次はくさやの話です。江戸時代、伊豆七島の新島では幕府に塩を納めていましたが、自分たちの塩が足りず桶の海水で開いた魚を漬けて干物としていました。何回も漬けるうちに海水の発酵が始まり、臭いや旨味が増したのがくさや汁です。島民たちはこれを下痢、便秘等に飲んでいたので。これを傷にも塗って見たところ化膿が止まりました。なぜか? 「くさや菌の汁」は自分の子孫を残す為邪魔な他の微生物を殺す抗生物質の宝庫となったのです。化膿菌はくさや菌等の餌食。もしかすると新薬の宝庫かもしれません。

### 2) 本日のゲスト

米山奨学生 タム, マオ シェンさん  
(カウンセラー 服部 正君)

### 3) ビジター紹介 (田村 淑文 幹事)

2名

・ RI 第 2560 地区第二分区現年度ガバナー補佐  
橋本栄一郎さん (北 RC)



### 4) 今週の花 : 「金魚草」 花言葉 : 「おしゃべり」

### 5) 伝達

・ 米山奨学生 タム, マオ シェンさんへ奨学金贈呈



6) 委員会報告

・ロータリーの友の紹介 (西脇 郁夫 委員長)



・ロータリー財団委員会 (後藤 隆生 君)



片岡 清 君	\$ 100		(\$ 2,827.91)
加藤 弘次 君	\$ 50	ポリオ \$ 10	(\$ 1,140)
宮尾 益佳 君	\$ 50		(\$ 2,620)
富山 修一 君		ポリオ \$ 10	(\$ 2,310)
渡邊 裕導 君		ポリオ \$ 20	(\$ 110)

・米山奨学委員会 (五十嵐 大吾 委員長)



五十嵐大吾 君	¥3,000	(¥185,00)
富山 修一 君	¥2,000	(¥257,000)

7) ニコニコボックス紹介 (藤田 普 君)



堀江英年君…私の虫の師匠である山屋先生、お忙しい中ありがとうございます。普段は自然保護を考える時間が無いので楽しみです。今日はよろしくお願い致します。  
橋本栄一郎君 (北RC) …本日宜しくお願い申し上げます。

会員数	算定対象者	出席者	出席率
105	103	72	69.90

《卓話》

「昆虫と自然保護を考える」

前長岡市立科学博物館長、環境庁希少野生生物調査員 山屋 茂人 氏

生態学や農業害虫もやっていますが、科学博物館の館長になって野外に出れないので新種の記載などしています。

昆虫というのは、頭・胸・腹に分かれていて、羽が四枚、脚が六本というのが定義です。ところが、脚が四本しか無い蝶がいたり、羽が二枚の昆虫がいたりします。ゲジゲジやムカデなんかの具足類から進化してきたと考えられてきましたが、最近はDNAの塩基配列から必ずしも具足類が祖先でもなさそうだとわかってきました。

ほかの動物と比較をすると、昆虫は種類数が非常に多く、種多様性に富んだ動物といえます。日本産としては2万8千種くらいの昆虫がリストアップされていますが、もっといるよね、というのが仲間内の話です。地球上には1400万種いるのではないかと考えられています。そうすると、生物の9割以上が昆虫だということで、昆虫の惑星といわれるところですね。昆虫の歴史は4億年ですが、その長い時間の中で生き延びてきたチャンピオンが今いる昆虫という訳です。どの種が強いとか弱いとかじゃないんですね。

具体的に蝶などの昆虫について、お話をさせていただきたいと思います。フジミドリシジミは、幼虫の時にブナの葉っぱを食べる唯一の蝶です。同じくブナを食べるヨコヤマヒゲナガカミキリというカミキリムシもいます。もし保

紹介者：堀江 英年 君



護したいということであれば、ブナの木を大切にするといいと思います。

アキアカネは2005年に水田の農薬を変えてしまっただけでほとんど居なくなりました。こ

ういった肉食性の昆虫というのは、ちょっとした影響で気が付かないうちに姿を消してしまいます。これを保護するならば、農薬をやめるといいと思います。

今日申し上げたかったのは、保護するには手を加えてみんなで調査して、どうやったら保護できるかを考えるということです。それを保護につなげていく、というような知恵比べになっていると思います。どうやったらたくさん採れるか考えるのも生物の特性が良く理解できます。

地球上の人口が増え続け、我々人間は環境を食っていかなければ生活できない訳ですけど、こういった知恵比べ、みんなで生物を観察し、データをとって保護につなげていけたらと思います。ありがとうございました。

